

# 資産up↑につなげる 相続の奥義

格闘家兼弁護士 堀鉄平

## 第36回 闘う弁護士の不動産投資小話〜兵法②

増しする改ざんが日常的に行われてきましたが、銀行が組織的に行ってきたかどうかはさておき、スルガ銀行の行員が加担していたのは間違いないでしょう。東証一部に上場する銀行の違法行為に驚きを隠さず、その結果、ス

スクを取る経営」として一定の評価を得てきました。他行が低リスクの自治体や優良企業への融資を巡る金利競争に明け暮れる中、他行が手を出さない資金需要を埋める融資をしてきたとみられてきたのです。その結果、ス

題に発展するリスク」だったのです。利益を上げるために、最悪の事態もやむなしであったことになりましたが、リスクが大き過ぎるため、リターンと釣り合っていない。

我々投資家も、本件を他山の石とせず、全てを失うような大き過ぎるリスクを取ること

# リターンとの釣り合い重視

## リスクの取り方を考える

せません。

同行の貸出金利は、

高かったのですが(2017年金融庁レポートによると、地銀は1%強、メガバンクは0%

で、スルガ銀行は3.6%です)、これは「リ

ルガ銀行の2017年3月期の連結純利益は約430億円となりま

した。預金残高4兆円の同行が預金残高10兆円超の千葉銀行らに匹

敵する利益を出しているのです。半面、今回の処分ですルガ銀行には回復し難い重い処分が

「行員の違法行為により、行政処分や社会問

(毎月第1週に掲載)



弁護士法人Marital Arts (マーシャルアーツ) 代表パートナー弁護士・堀鉄平

資産アップにつながる相続税対策を得意とする。累計実績は30件以上。計2棟5戸のビル・マンションを5年間運営している。弁護士、不動産オーナーとして活動する傍ら、格闘家としての顔を持つ。前田日明氏主催の総合格闘技イベント「THE OUTSIDER」で、2008年3月から7年にわたり参戦している。戦績は、プロ・アマ通算14勝11敗3分け。